

貸借対照表

(2024年3月31日現在)

(単位：千円)

借方	金額	貸方	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	3,468,811	流動負債	2,168,510
現金及び預金	178,437	支払手形	650,332
受取手形	1,045,557	買掛金	438,351
売掛金	1,101,870	短期借入金	672,569
製品	493,875	リース債務	106
仕掛品	436,830	未払金	64,233
原材料	129,648	未払費用	119,191
貯蔵品	60,953	未払法人税等	2,200
その他	21,642	預り金	24,239
		賞与引当金	196,291
		その他	998
固定資産	2,258,604	固定負債	1,625,424
有形固定資産	1,118,745	リース債務	0
建物	358,253	退職給付引当金	1,621,429
構築物	30,118	役員退職慰労引当金	1,995
機械及び装置	174,287	環境対策引当金	2,000
車両及び運搬具	0	負債合計	3,793,934
工具器具備品	25,103	(純資産の部)	
土地	452,286	株主資本	1,822,453
リース資産	0	資本金	100,000
建設仮勘定	78,698	資本剰余金	205,053
無形固定資産	6,100	資本準備金	205,053
ソフトウェア	6,100	利益剰余金	1,651,859
その他	0	利益準備金	76,125
投資その他の資産	1,133,760	その他利益剰余金	1,575,734
投資有価証券	248,617	繰越利益剰余金	1,575,734
出資金	10	自己株式	△ 134,459
繰延税金資産	853,600	評価・換算差額等	111,028
その他	31,533	その他有価証券評価差額金	111,028
		純資産合計	1,933,481
資産合計	5,727,415	負債・純資産合計	5,727,415

(注) 記載金額は千円未満を四捨五入して表示しております。

注記表

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券及び出資金の評価方法及び評価基準

出資金・・・・・・・・・・移動平均法による原価法

その他有価証券

時価のあるもの・・・決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定しております。)

時価のないもの・・・移動平均法による原価法

2. 棚卸資産の評価方法及び評価基準

製品・仕掛品・原材料・貯蔵品・・・総平均法に基づく原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

3. 有形固定資産の減価償却方法(リース資産を除く)・・・定額法

4. 無形固定資産の減価償却方法(リース資産を除く)・・・定額法

5. リース資産・・・・・・・・・・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産(自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法により算定しています。)

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産(リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法により算定しています。)

6. 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等の債権については、個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金・・・・・・従業員賞与の支払いに充てるため、当事業年度末に負担すべき支給見込額を計上しております。

退職給付引当金・・・従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

役員退職慰労引当金・役員退職慰労金の支給に備えるために内規に基づく当事業年度末要支給額を計上しております。

環境対策引当金・・・資産除去債務処理に備えるために当事業年度末に負担すべき処分見込額を計上しております。

7. 収益の計上基準

当社の事業は、ゴムシート関連、マイニング関連、成型品関連で構成されており、各事業において主に各製品の製造、販売を行っております。

これらの製品の販売については、主に当該製品の出荷時点で売上を計上しています。

8. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

II. 貸借対照表に関する注記

1. 担保に供している資産は、ありません。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 11,272,087 千円

3. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	2,425 千円
--------	----------

短期金銭債務	714,432 千円
------------------	------------

4. 期末日満期手形の会計処理

期末日満期手形の会計処理については、満期日に決済が行われたものとして処理しております。なお、当事業年度末日が金融機関の休日であったため、以下の期末日満期手形を満期日に決済が行われたものとして処理しております。

受取手形	104,542 千円
------	------------

Ⅲ. 損益計算書に関する注記

1. 関係会社との取引高

売上高・・・8.657 千円

仕入高・・・ 21,800 千円

營業取引以外	1,783 千円
--------	----------

IV. 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当期事業年度の末日における発行済み株式の数は、自己株式を含み200株であります。
2. 当期事業年度の末日における自己株式の数は、15株であります。
3. 当期事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項は、次のとおりであります。

当期事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

2023年6月20日の定時株主総会において、次のとおり決議されています。

配当金の総額	25,160千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	136千円
基準日	2023年3月31日
効力発生日	2023年6月20日

当期事業年度の末日後に行う剰余金の配当に関する事項

2024年6月20日の定時株主総会において、次のとおり附議いたします。

配当金の総額	18,870千円
配当の原資	利益剰余金
1株当たり配当額	102千円
基準日	2024年3月31日
効力発生日	2024年6月20日

V. 税効果会計に関する注記

1. 繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産		
賞与引当金	・ ・ ・ ・ ・	66,700千円
減損損失	・ ・ ・ ・ ・	248,200千円
退職給付引当金	・ ・ ・ ・ ・	552,100千円
繰越欠損金	・ ・ ・ ・ ・	23,000千円
その他	・ ・ ・ ・ ・	20,900千円
繰延税金資産 合計	・ ・ ・ ・ ・	910,900千円
繰延税金負債		
その他有価証券評価差額金	・ ・ ・ ・ ・	△ 57,300千円
繰延税金負債 合計	・ ・ ・ ・ ・	△ 57,300千円
繰延税金資産の純額		853,600千円

VI. リースにより使用する固定資産に関する注記

貸借対照表に計上した固定資産のほか、事務機器、製造設備等の一部については、所有権移転外ファイナンス・リース契約により使用しております。

VII. 金融商品に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定しており、また資金調達については親会社からの借入により調達しています。

受取手形及び売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規定に沿ってリスクの低減を図っております。

投資有価証券は主として株式であり、上場株式については四半期ごとに時価の把握を行っております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

2024年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、市場価格のない株式等（貸借対照表計上額 904千円）は投資有価証券には含めておりません。

また、現金及び預金、受取手形、売掛金、買掛金並びに短期借入金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

	貸借対照表計上額	時価	差額
投資有価証券	247,712千円	247,712千円	-

（注）時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

金融商品の時価を、時価の算定に用いたインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを用いて算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

投資有価証券

上場株式は相場価格を用いて評価しております。上場株式は活発な市場で取引されているため、その時価をレベル１の時価に分類しております。

VIII. 関連当事者との取引に関する注記

属性	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者との関係		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
			役員の 兼任等	事実上の 関係				
親会社	マクセル株式会社	被所有 直接 90.8%	兼任 無	当社製品の販売 資金の借入	資金の 借入	104,517千円	短期 借入金 (注２)	672,569千円
					利息の 支払	1,783千円		

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注１) マクセル(株)との借入金の金利は、市場実勢を勘案し、マクセル(株)と交渉の上で決定しております。

(注２) マクセルグループ・プーリング制度を導入しており、期末残高はその時点の借入金を表しております。

IX. １株当たり情報に関する注記

- １株当たり純資産額・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10,451,250円87銭
- １株当たり当期純利益・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 256,375円25銭

X. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。